



きらり四季彩 阿賀野川

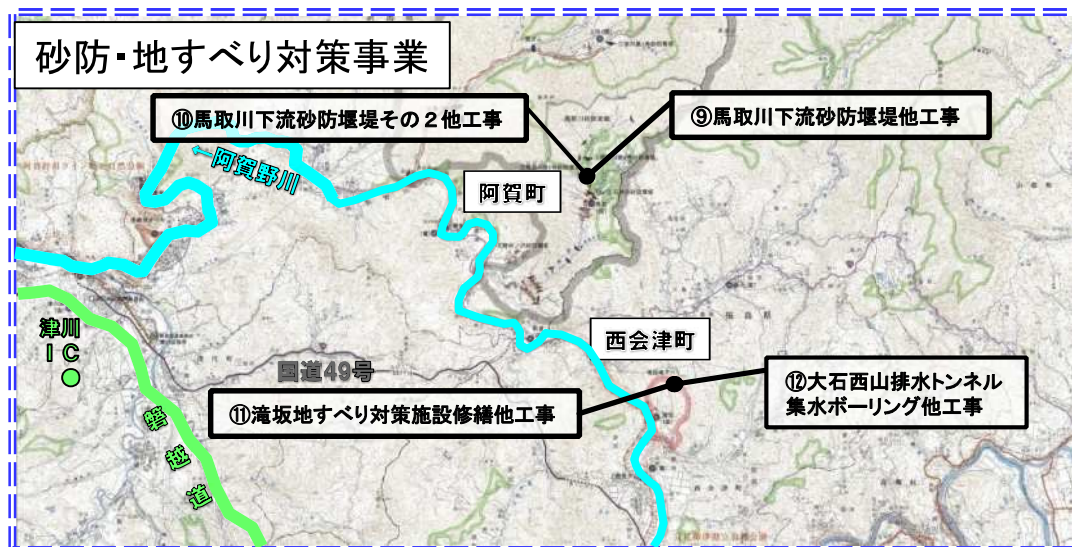
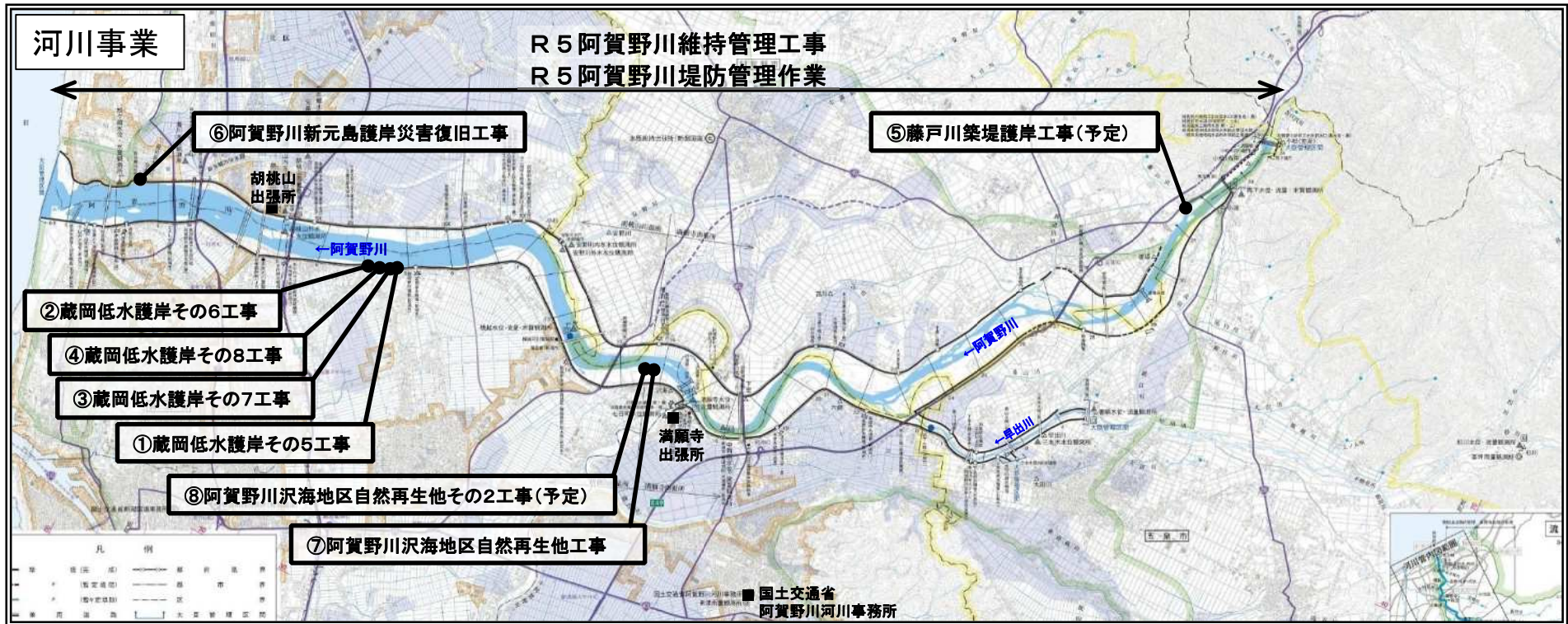
国土交通省北陸地方整備局 阿賀野川河川事務所

資料 6

# 阿賀野川河川事務所の 令和5年度の主な事業について

国土交通省 北陸地方整備局  
阿賀野川河川事務所

# 令和5年度 阿賀野川河川事務所の事業概要



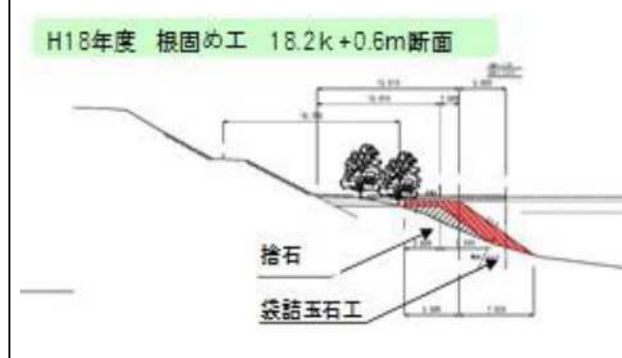
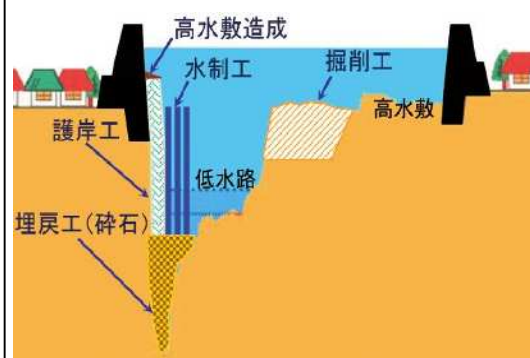
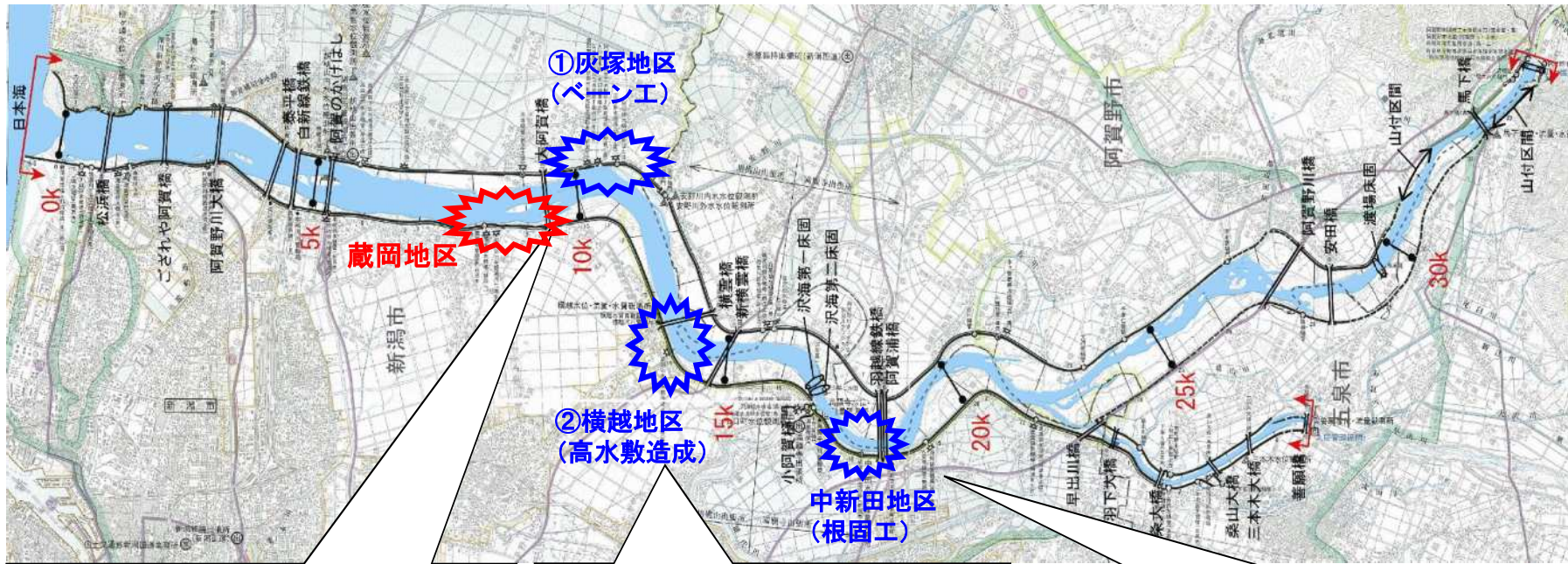
ここに記載する内容は、現在の予定であるため、この記載と異なる、または記載されない工事が発注される場合があります。



# 水衝部対策

- 阿賀野川中流部は蛇行区間となっており、古くから灰塚地区（10.0k～11.0k付近）、横越地区（13.0k～14.0k付近）、中新田地区（18.0k付近）を三大水衝部と位置づけ、対策工を実施
- 灰塚地区ではベーン工、横越地区では水制工、中新田地区では根固工（暫定）を実施

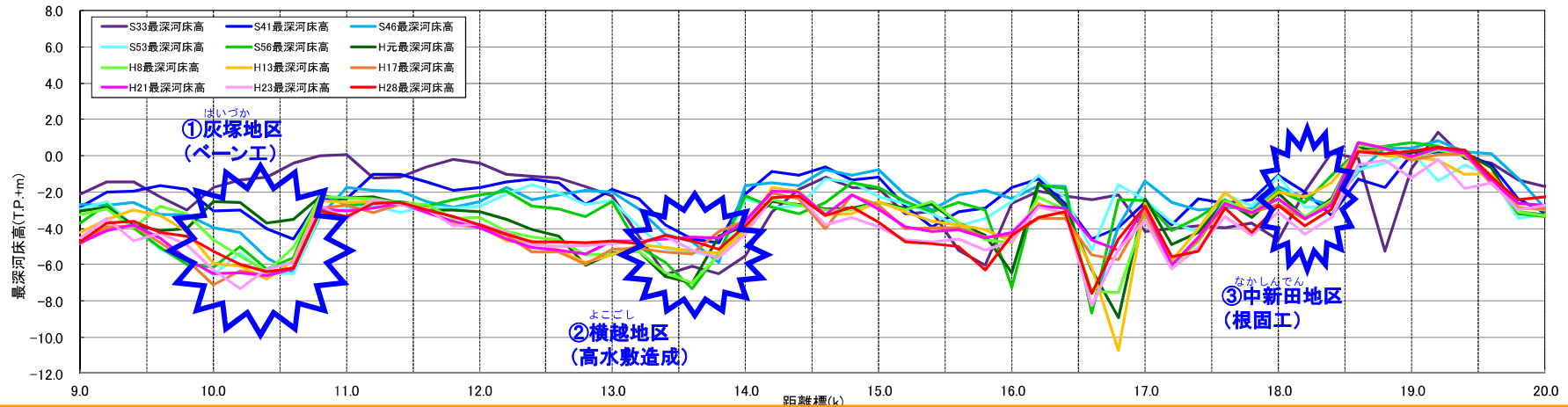
三大水衝部位置図



# 水衝部対策 効果の現状

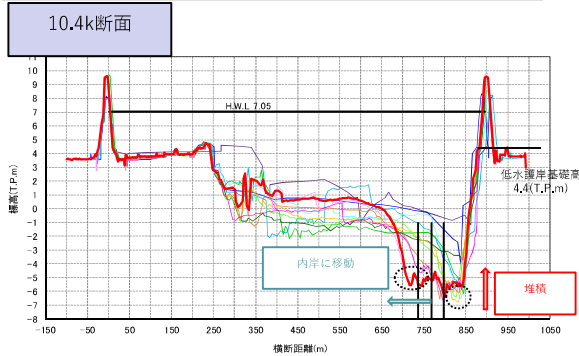
■ 灰塚地区、横越地区、中新田地区は、水衝部対策を実施し、近年は最深河床高が安定している。

## 三大水衝部の最深河床高の経年変化

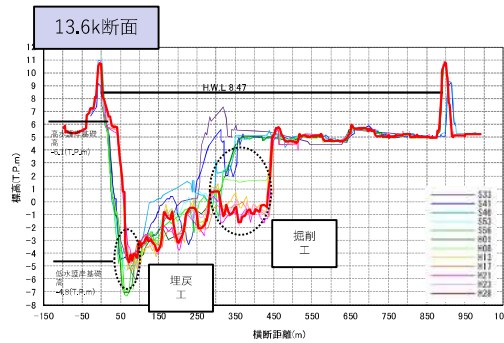


## 断面ごとの経年変化

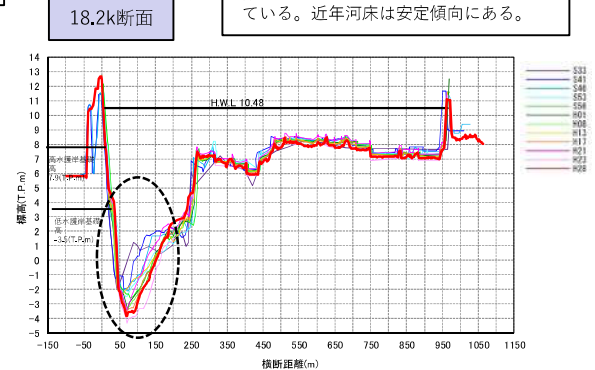
灰塚地区では10.0k~11.2kでベンエを実施し、H21年度に完成。最深河床部が内岸に移動し、河岸の洗掘が緩和。近年河床は安定傾向にある。



横越地区では、堤脚付近に深い局所洗掘が発生しており、堤防及び護岸が危険な状態であることから、平成7年度から水制工、高水敷造成、深掘れ箇所の埋め戻し、対岸高水敷の掘削を行い、平成17年度に概成。近年河床は安定傾向にある。



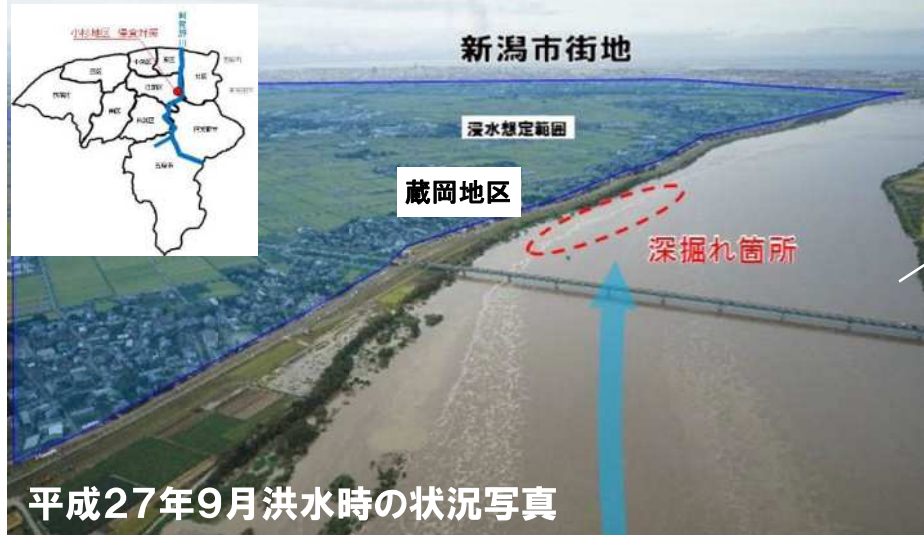
中新田地区では、出水ピーク時には河岸際を沿うように洪水流が流下していること、定期横断測量結果ではゆるやかに洗掘が進行していることから、暫定的に袋詰玉石工などを用いた根固め工を実施している。近年河床は安定傾向にある。



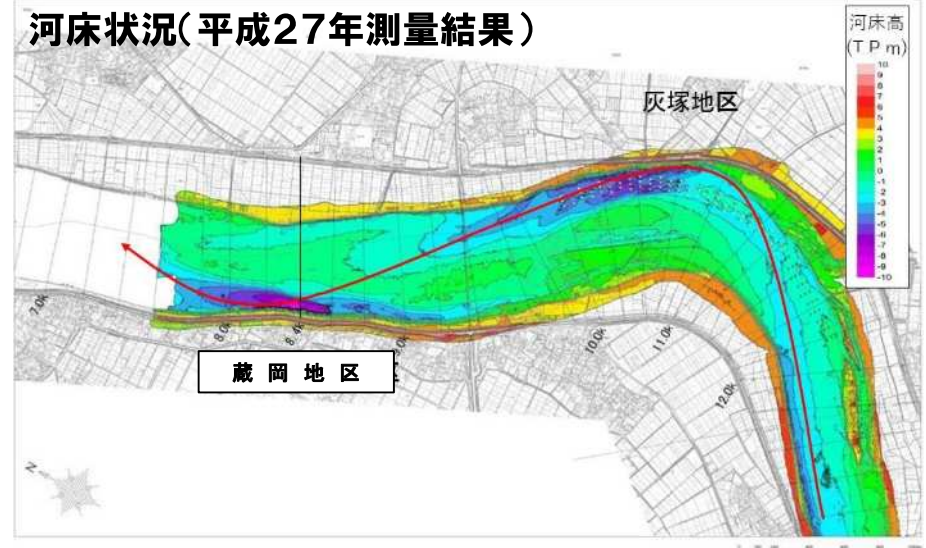


# 蔵岡地区水衝部対策

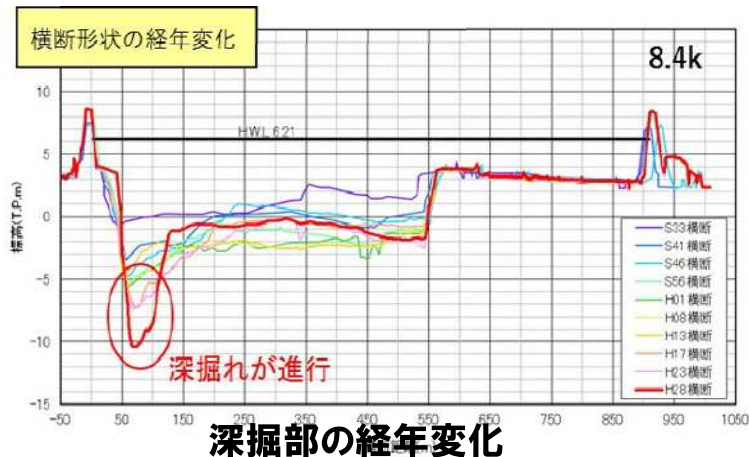
- 灰塚地区下流左岸側の江南区蔵岡地区では、H23 7 出水後に3次元サイドスキャンソナーによる水中部の測量を実施した結果、左岸7.8k～8.6kで部分的に深掘れの進行を確認
- 氾濫域には政令都市である新潟市を抱えるため、破堤による被害は甚大
- 平成27年度補正予算より工事着手し、高水敷造成と護岸整備を実施中。あわせて、R2年度に河道掘削(河床整正)を実施。
- 経過観察を行いつつ、必要に応じて水制工設置などの流向是正対策の実施を検討する



平成27年9月洪水時の状況写真



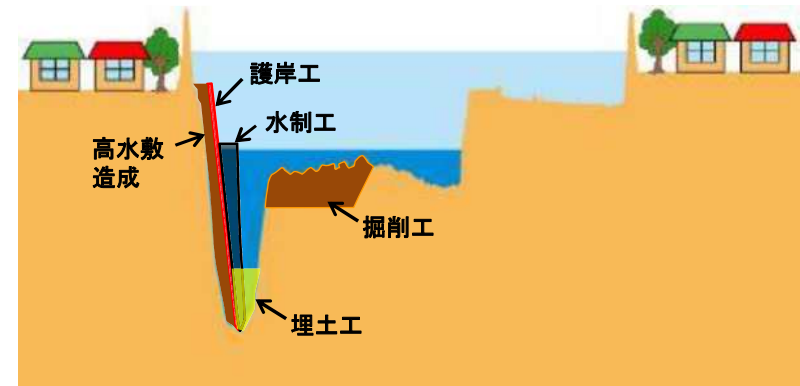
河床状況(平成27年測量結果)



深掘部の経年変化



破堤時の浸水範囲



蔵岡地区水衝部対策イメージ図

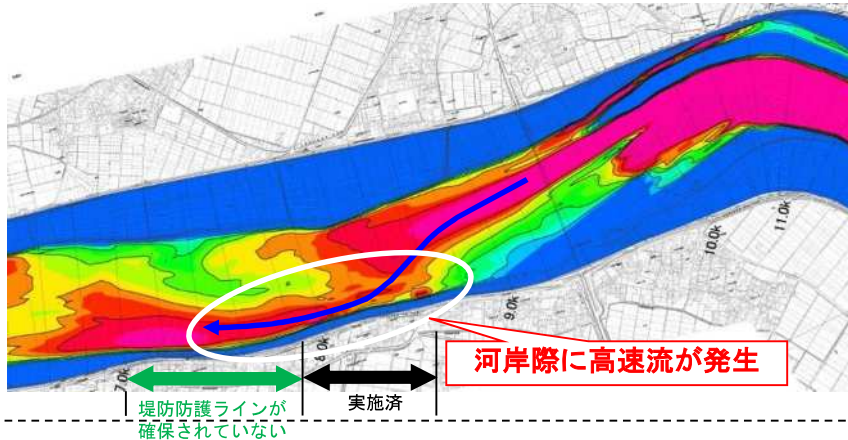
# 蔵岡地区水衝部対策

- ◆これまで実施してきた護岸整備による河岸防護、5カ年緊急対策としての河道掘削による流向・偏流の是正によって、当面の安全が確保される
- ◆しかし、流向是正がされてもなお、堤防防護ラインが不足する区間(7.9kから下流)において流況解析結果から高流速域が分布しており、近年深掘が下流へ延伸傾向にあることから、下流部の低水護岸整備により、堤防決壊リスクの解消を図る

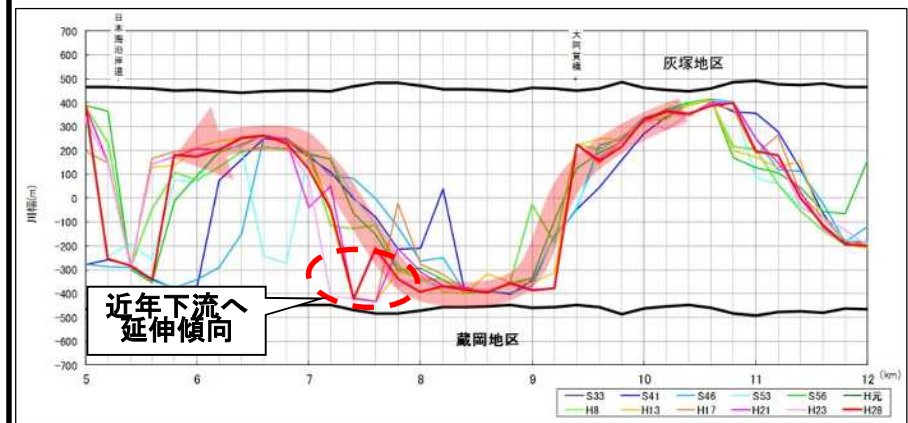
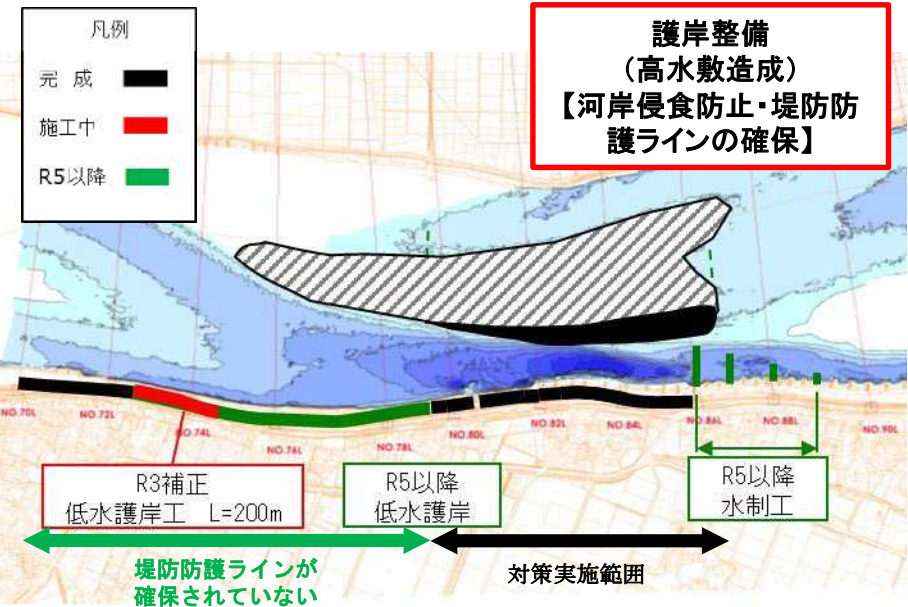
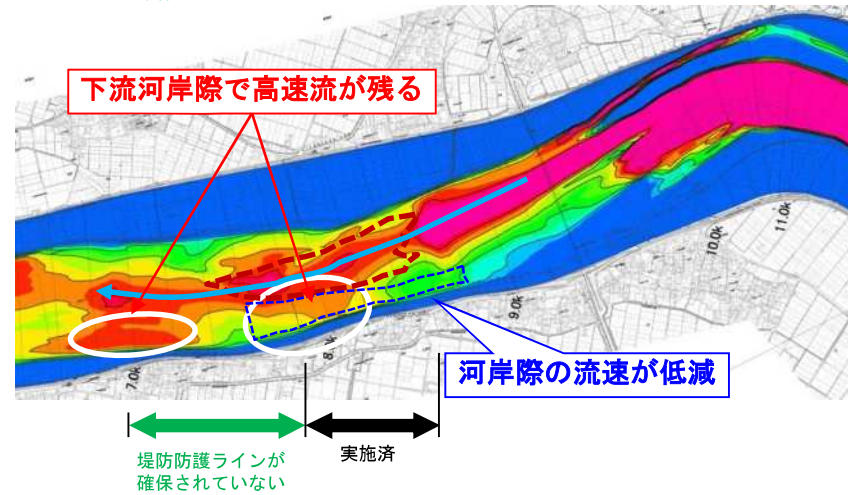
## 流況解析結果による流れの予測

平均年最大流量(4,000m<sup>3</sup>/s)流下時

R2実施前流速分布



R2実施後流速分布

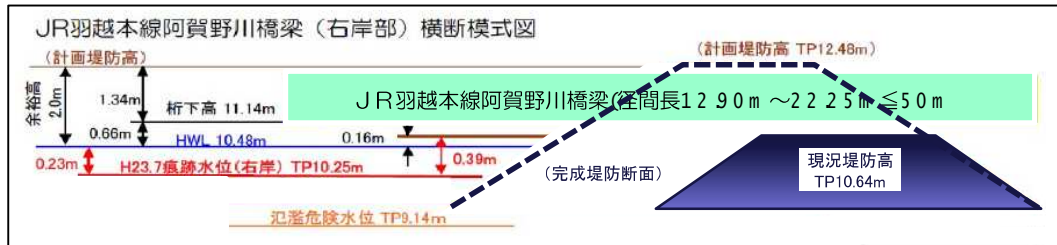




# 【阿賀野川】 羽越本線洪水防止連携整備事業

- JR羽越本線阿賀野川橋梁と堤防との交差部において、計画上の堤防高さが不足し、阿賀野川で堤防から越流する危険性が最も高い箇所となっているため、危険箇所の解消に向けJR東日本と連携して事業を実施し、令和4年度完了。
- 事業完了に伴い、満願寺観測所対象区間の左右岸の治水安全度が同等となったため、左右岸別々だった基準水位を統一し、新しく基準水位を設定。

## ■事業実施前状況

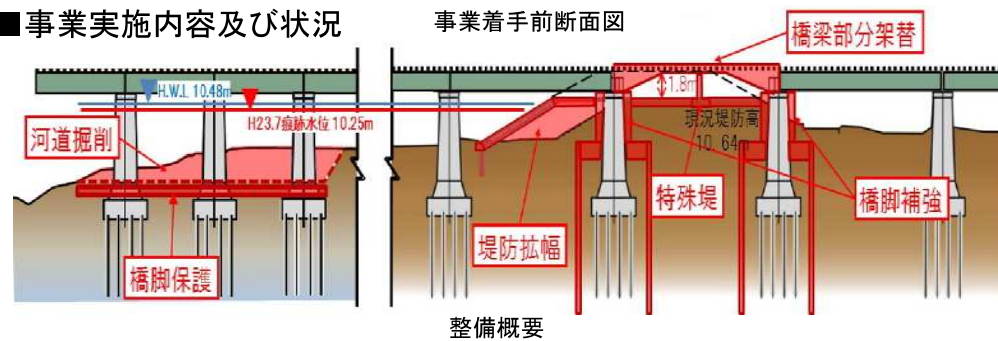


事業箇所全景

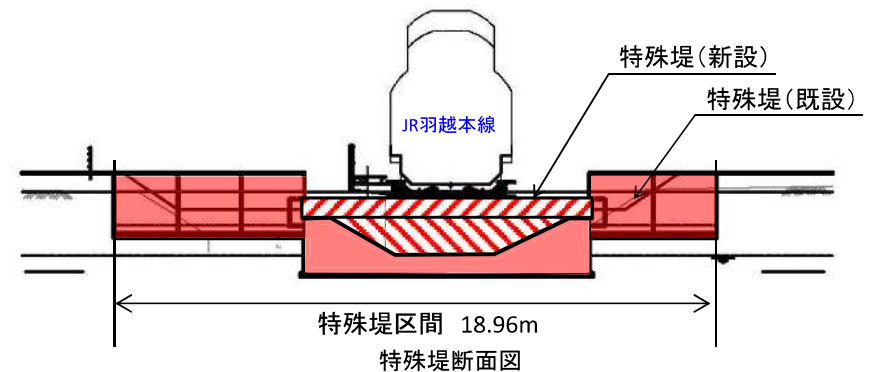


堤防との交差部の様子

## ■事業実施内容及び状況



整備概要



特殊堤区間 18.96m  
特殊堤断面図

## ■基準水位の変更

【現在の基準水位】R4年度迄

観測所名	水防団待機水位	氾濫注意水位	避難判断水位	氾濫危険水位 (特別警戒水位)	氾濫する可能性のある水位	計画高水位
馬下	19.65 m	20.15 m	22.00 m	22.80 m	24.48 m	24.40 m
満願寺 (右岸)	5.80 m	6.50 m	7.80 m	8.30 m	9.82 m	10.02 m
満願寺 (左岸)			8.00 m	9.00 m	9.98 m	
善願	12.80 m	14.00 m	14.50 m	15.10 m	16.24 m	16.13 m

【新しい基準水位】R5年度以降

観測所名	水防団待機水位	氾濫注意水位	避難判断水位	氾濫危険水位 (特別警戒水位)	氾濫する可能性のある水位	計画高水位
馬下	19.65 m	20.15 m	22.00 m	22.80 m	24.48 m	24.40 m
満願寺	5.80 m	6.50 m	8.20 m	9.00 m	9.82 m	10.02 m
善願	12.80 m	14.00 m	14.50 m	15.10 m	16.24 m	16.13 m

※「満願寺(右岸)」と「満願寺(左岸)」を「満願寺」に統一。「馬下」と「善願」は変更なし。

# 参考 【阿賀野川】 羽越本線洪水防止連携整備事業



橋梁の架替部、特殊堤(上流より)



橋梁の架替部、特殊堤(川裏)



橋梁架替部、特殊堤(川表)

R4.4撮



# 令和4年度 阿賀野川重要水防箇所及び水防倉庫巡視 開催概要

■阿賀野川沿川の自治体等で構成する阿賀野川水防連絡会では、関係機関との情報共有を目的に、阿賀野川の洪水時に危険が予想される箇所や水防倉庫等を関係機関合同で現地確認を行い、出水に備えました。

## ■開催概要

実施日：令和4年5月24日（火）、25日（水）

参加機関：新潟県、新潟市、阿賀野市、新潟市 各消防局・消防団・消防署、阿賀野市 消防本部、五泉市 消防本部  
東日本旅客鉄道（株）新潟支社、阿賀野川河川事務所

## ■巡視箇所 ※（●）はランクを指す

### ○胡桃山出張所管内

- ・横雲橋（桁B、径）
- ・江南区小杉（堤A、基A）
- ・本所緊急資材備蓄倉庫
- ・泰平橋（桁B、径）
- ・松浜橋（桁B、径）
- ・東区松浜町（越A、水・洗A）
- ・濁川（堤A）
- ・濁川水防倉庫（新潟市）
- ・北区小杉（堤B、基A）
- ・阿賀野市法柳（堤A、基A、越B）
- ・阿賀野市深掘（堤B）

### ○満願寺出張所管内

- ・きょうがせ防災ST水防倉庫（阿賀野市）
- ・阿賀野市下里（越B）
- ・羽越本線鉄橋（桁B、径）
- ・阿賀野市千唐仁（基A）
- ・阿賀野市小浮（基A）
- ・阿賀野市小松（越A）
- ・五泉市小流（基A）
- ・五泉市渡場（堤A、基B）
- ・五泉市三本木（堤B）
- ・羽下大橋（桁A、径）
- ・秋葉区金屋（堤A）
- ・秋葉区中新田（水・洗A、越水B）
- ・中新田災害対策等機械格納庫

※ 凡例 越：越水 堤：堤体漏水 基：基盤漏水  
水・洗：水衝・洗掘 桁：桁下高不足 径：径間長不足

## ●重要水防箇所とは・・・

洪水時に危険が予想され、重点的に巡視点検が必要な箇所をいい

「重要水防箇所」には、

- A：水防上最も重要な区間
- B：水防上重要な区間
- 要注意区間

の3ランクがあり、堤防の高さや洪水流下のための断面、堤防からの漏水等の観点から指定されます。

## ■巡視の様子



阿賀野市法柳



本所緊急資材備蓄倉庫



新潟市東区松浜町



阿賀野市下里（羽越本線鉄橋）



阿賀野市小松



中新田災害対策等機械格納庫

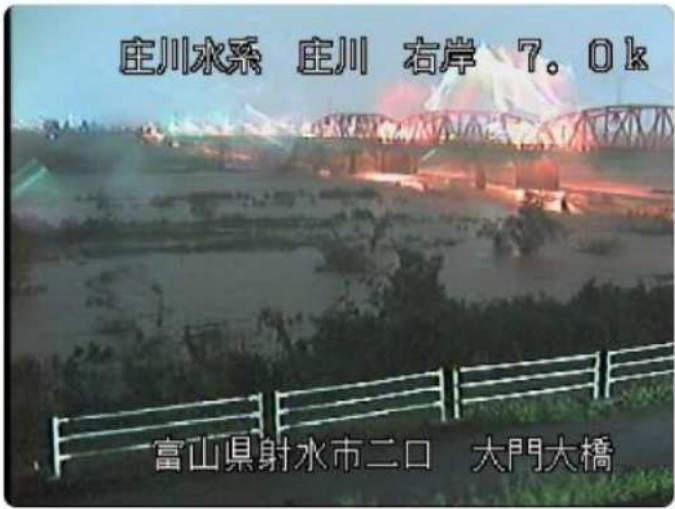
# SNS等による防災情報の発信

・各事務所のSNSアカウントより、河川の水位に応じた注意喚起や応急復旧状況、河川情報提供サイトの紹介など様々な情報の発信を実施。

国土交通省富山河川国道事務所 @mlit\_toyama

フォローする

庄川 大門水位観測所では、22:40に氾濫注意水位に到達し、水位はさらに上昇しています。今後も、洪水に関する情報に注意し、適切な防災行動を取ってください。大門観測所の水位に関する情報はこちらを確認ください。  
[river.go.jp/kawabou/4/1601...](https://river.go.jp/kawabou/4/1601...)



庄川水系 庄川 右岸 7.0k

富山県射水市二口 大門大橋

6:53 - 2019年10月12日

河川水位に応じた  
注意喚起

国土交通省 信濃川河川事務所 @mlit\_shinano

フォローする

16日午前5時55分に応急復旧を完了しました。14日16時45分に応急復旧に着手し、24時間体制でコンクリートブロックを295個投入しました。引き続き、管内の河川管理施設等に異常がないか巡視を行っていきます。



17:50 - 2019年10月15日

応急復旧状況の発信

国土交通省 千曲川河川事務所

10月12日 3:12

【風水害体制情報】警戒体制  
 千曲川河川事務所は、令和元年10月12日11時10分に注意体制から警戒体制へ移行しました。きめ細やかな水位情報として、危機管理型水位計を運用しておりますので、避難する際の情報としてお役立て下さい。  
<https://k.river.go.jp/>

事務所の体制状況発信

国土交通省 阿賀野川河川事務所 @mlit\_aganogawa

フォローする

【JR羽越本線（下里地区）で水防活動実施】阿賀野市下里地区の堤防は、JR羽越本線橋梁と交差し、一部堤防が連続しておらず計画上の堤防の高さとなっていないため13日10時から阿賀野市水防団が土のうによる水防活動を実施しました。



阿賀野川水系 阿賀野川右岸 8.4kP

新潟県阿賀野市下里地先 阿賀浦橋右岸

20:52 - 2019年10月12日

水防活動の状況発信

国土交通省高田河川国道事務所 @mlit\_takada

フォローする

国土交通省 川の防災情報で、関川・姫川含む全国の河川水位・雨量を確認できます。(river.go.jp (PC版)) また、高田河川のHPでは、現在の緊急情報に加え、出水状況の詳細を記者発表してます。(hrr.mlit.go.jp/takada/ (PC版))

1:08 - 2019年10月12日

河川情報提供サイトの紹介





# 流域治水のさらなる充実のため、関係機関と意見交換を実施

令和4年3月に策定・公表した“阿賀野川水系流域治水プロジェクト”を、より一層推進を行い、浸水被害防止・軽減を図るべく、令和5年3月13日に「阿賀野川水系(阿賀野川)流域治水会議」および「阿賀野川大規模氾濫減災対策協議会」を開催し、流域治水プロジェクトのさらなる充実を図りました。

## 開催概要

■日時 令和5年3月13日(月) 9:30~11:00

■会場 阿賀野川河川事務所 大会議室 (web併用)

■出席者

<構成機関>

新潟市、五泉市、阿賀野市、新発田市、阿賀町、東北電力(株)会津若松支社、新潟県(新潟地域振興局地域整備部、農林振興部、新津地域整備部、津川地区振興事務所、新発田地域振興局地域整備部、農村整備部)、新潟地方气象台、農林水産省北陸農政局、林野庁関東森林管理局下越森林管理署、国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林整備センター、阿賀野川河川事務所

<オブザーバー>

東日本旅客鉄道(株)新潟支社

■議事

- 阿賀野川水系(阿賀野川)流域治水会議規約の改正
- 流域治水会および減災対策協議会の進め方について
- 全国的な取組紹介
- 各機関における流域治水対策の取組紹介
- 越後平野における生態系ネットワークの推進について

## 議事内容

- ・流域治水会議規約改正の承認、減災対策協議会と流域治水会議の今後の進め方を確認。
- ・プロジェクトの指標更新、水害リスク情報の充実、グリーンインフラの取組を盛り込んだ公表案の確認。
- ・各機関より、流域治水の取組内容・状況を説明いただき、取組の進捗を確認。



会議状況(Web併用)

## プロジェクトの指標更新

流域治水の代表的な取組の実施状況を「見える化」するための指標を更新。

